

平成31年度 学校経営の構想

笠間市立岩間第一小学校

学校教育 目標

学 (しんけんな学習) 思 (おもいやりの心) 逞 (たくましい体)
明るく、元気に、がんばる子を育てる

目指す学校像

- 明るく活気があり、生き生きとした学校
- 夢と希望のある温かな学校
- 確かな学力を育む学校
- 教育環境が整った美しい学校
- 保護者から信頼され、地域とともに歩む学校



目指す児童像

- はきはきした元気な子
- よく考え、自ら学び、自ら表現する子
- 学び合い、認め合い、共に伸びる子
- 思いやりをもち助け合う子
- しんぼう強くやりぬく子



目指す教師像

- 児童と共に活動し、個性や可能性を引き出す教師
- 健康的で、情熱のある教師
- 課題意識をもち、研修に励む教師
- チームの同僚性を磨き、高め合う教師
- 人間性豊かな教師

重点目標

「自ら学ぶ」「自ら鍛える」「みんなと生きる」

組織目標

みんなと関わり合いながら、一人一人が**マネジメント**
(目標を設定し、実行し、評価・改善する)する力を育てる。

本校の取組

学のプロジェクト

確かな学力を育てる
学習指導の充実

思のプロジェクト

豊かな心を育む
教育活動の推進

逞のプロジェクト

健やかな体を育む
教育活動の展開

コミュニティ・スクール

地域の人材を活用し、主体的に学ぶ児童を育てる

主体的な学びの場の保証

- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- 研修満足度70%以上
- 読解力を高める学習指導
- 年間読書50冊の推進
- 50冊達成60%以上
- 一人一人に合った学びのスタイルの確立
- アンケートによる肯定的評価70%以上
- 少人数学級による個に応じた授業の実践
- 学力診断のためのテスト
- 昨年度比+2

みんな一緒にの精神の浸透

- 児童一人一人に自己肯定感や自己有用感を実感できる学級活動、委員会活動、学校行事、ボランティア活動等の展開
- 児童同士が、お互いに思いやり、協力し合いながら活動することで育む、児童間の絆づくり
- 考え議論する道徳の実現に向けた授業づくりと評価方法の工夫
- 授業満足度85%以上

心と体を鍛える場の保証

- ★ 児童一人一人が運動に親しみ、自ら運動に取り組むための場の確保
(サーキットトレーニング・業間マラソンの継続的な実施)
- ★ A+B60%以上
- ★ 児童主体による自己管理能力の啓発(給食・保健委員会)
- ★ 早寝75%以上、朝ごはん90%以上

地域と共に子供を育てる

- 保幼小接続準備、小小連携、小中連携、異学校種等との連携を通して、ともに生きる児童の育成
- 本校コミュニティスクールの充実
- 岩間中学校区コミュニティスクールの推進
- ボランティアの活用(見守り、授業支援、環境整備)
- 学校自己評価書の様式の充実

組織の取組

服務規律の確保と 学校事故の未然防止

- ・ 危機管理体制の維持「3ない運動+2」の徹底、個別対応
- ・ 校内コンプライアンス委員会の活動推進、ボトムアップ型研修の推進
- ・ 全職員による安全管理の徹底
- ・ 危機管理マニュアルの活用

信頼される学校をつくる意識づくり

若手教員の育成

- ・ 論文への積極的な応募
- ・ 各プロジェクト・学年ブロックのカリキュラム・マネジメントの徹底 重点目標(組織目標)マネジメント部の設立を学校自己評価表による検証を通して
- ・ 専門性や特技を生かした校務とチーム支援

同僚性を磨き合う集団づくり

業務の効率化

- ・ 働き方改革推進委員会等による提案とその実践
- ・ 校務内容の精選と見直し
- ・ 文章の電子化・共有化と会議の効率化
- ・ PDCAを基本にした即時的な改善
- ・ 苦情や問題行動等へのチーム対応

ふれあう時間を確保するために